

教室単位での曝露量計算表(特別教室棟実験でのブルーシート内濃度を「2,400f/L」とした場合)

【アスベスト除去による濃度差を考慮した場合】

CFD解析時設定条件: プランナー内径1,000f/L、フィルター内径8mm(φ0.65×17)、ブルーシート位置による12ケース(Case1~12)で83ポイント(室内、廊下)をモニター点として解析
【事前補正】4階建は他の階の倍であったが、CFD解析時は各階一律とした。よって、2階で検出されたCase4、5、8、9では測定値が1/2倍になるとして、CFD解析値をあらかじめ2倍した(ハンチング済)。

(各階別々比率と仮定)

【ステップ1】 教室内曝露量(授業中の90分)の教室単位での曝露量計算する

各ケースについて、階別に除去率の比率を考慮した濃度補正①を行う
(2,400f/Lもしくは20f/L)

Table with columns for Case1-Case12, 左記計, and 階別補正. Rows are categorized by floor (4階, 3階, 2階, 1階) and room type (教室, 職員室, 校長室, 事務室, 技術員室). Includes a graph showing concentration levels.

(A)

【ステップ2】 廊下曝露量(休憩時間中10分)の曝露量を計算する

廊下曝露量は、廊下測定で確認していたと考えた場合
(ステップ2-2)各室は、階別測定値における最大測定値で確認していたと考えた場合

Table with columns for Case1-Case12, 左記計, and 階別補正. Rows are categorized by floor (4階, 3階, 2階, 1階) and room type (廊下). Includes a graph showing concentration levels.

(B)

【ステップ3】 ステップ1とステップ2を合算する(=廊下除去後の曝露量が出される)

(A)+(B)

(A)+(C)

【ステップ4】 ステップ3の値にボード除去後から復旧までの曝露推計値(アクリル板の考えに基づき)を加算する(=全期間での曝露量が出される)

(※室内濃度が0.34f/Lとした場合3808f/L-hを加算、0.91f/Lとした場合10192f/L-hを加算、1.78f/Lとした場合20048f/L-hを加算)

Table showing exposure amounts for Step 3, categorized by floor and room type. Includes summary statistics at the bottom.

Table showing exposure amounts for Step 4, categorized by floor and room type. Includes summary statistics at the bottom.

(C)

Summary table for Step 4, showing total exposure amounts for each room type and floor, with a final summary row.